

令和 4 年度 上 半 期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	長森児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市野一色4丁目11番4号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,158,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,297.26㎡ ◇延床面積:440.25㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室兼集会室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場		

●利用状況

		R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期	R2上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	9,186	6,582	4,846	6,364	3,803
	移動児童館利用者数	200	122	85	0	0
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※7(5)	※5(5)	2(1)	0	0
	開館日数(単位:日)	155	151	94	150	101

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①適正に実施している。 開館時間を17:00までとし、17:00以降30分間を館内消毒・清掃時間としコロナ対策に努めました。 ②職員3人(所長、常勤職員2人)(うち児童厚生員2人) ③児童用と乳幼児用のおたよりをホームページにUPしました。 乳幼児用行事案内は、来館された皆様にわかるように大きく掲示しました。 ④ご意見箱を設置し利用者からのご意見・ご要望をいただける体制としました。また、苦情解決の仕組み・苦情の申出先を館内掲示することで苦情に対し適切に対応できる体制としました。児童・保護者を対象にアンケートを年間2回実施しました。(上半期は1回)ご意見箱に寄せられた苦情・意見、児童館運営委員会での意見、アンケート結果は、逐次館内に掲示するとともに、改善できるものは迅速に対応しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルにもとづき日常点検・消防用設備の点検・遊具設備及び建物点検等適切保守点検を適切に実施しました。 ②施設の清掃は、職員による日常清掃と就労継続支援B型事業所による週2回の館内清掃を実施しました。玩具等の定期的な消毒と閉館後の清掃及び玩具・遊具の消毒をし、感染防止対策を徹底しました。園内の草取りや落ち葉の清掃、花壇の手入れを行うなど環境整備にも努めました。 ③未使用の部屋の電気、エアコン等スイッチを切り、適切な温度設定、フィルター清掃などを行い節電に努めました。また、ペットボトル及び牛乳パックなどの廃材を事業に活用するなど環境に配慮した施設運営に心がけました。 おもちゃ病院におもちゃの修理を依頼して、安全にかつ大切におもちゃを使用しました。 ④月1回の職員による施設の安全点検・遊具点検、月2回のAED器具の機能確認、毎日の消毒、清掃を行い、遊具・玩具、設備、備品の維持管理に努めました。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①緊急性のあるものは、岐阜市社会福祉事業団事務局及び岐阜市に即時報告して判断を仰ぎました。利用者の安全性が確保できないものは、安全が確保されるまで利用中止としました。軽微で予算内で対応可能なものは直ちに業者へ修理を依頼しました。(床修繕) ②建物等大規模修繕は、岐阜市社会福祉事業団事務局を通して、岐阜市へ要望を提出しました。(床修繕)

危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程、災害対策マニュアル、児童福祉法等関係法令を遵守し適切に実施しました。また、災害や事故等が発生した場合には、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を構築しました。個人情報に記載された用紙は、使用后すべてシュレッダ処理を行い個人情報の漏洩防止を徹底しました。また年2回消防訓練を実施(7月)、年1回、非常用備品の確認を行い、期限の確認と不足品の補充も実施しました。マニュアルに沿った適切な対応及び消防訓練の実施をし、警察・消防への適切な対応の徹底と警備会社との連携をしています。
--------------	----------------------------------	--

●利用者評価

利用者アンケートの 実施状況	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間: 令和4年6月22日～令和4年7月1日 回答者数: 50人 <小・中・高校生用アンケート> 期間: 令和4年6月22日～令和4年7月1日 回答者数: 50人(小学: 1年4人、2年10人、3年4人、4年13人、5年9人、6年1人) (中学: 1年6人、3人、0人)(高校: 1年0人、2年0人、3年0人)
利用者アンケートの 実施結果	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】 長森南(12人)、長森西(11人)、長森北(10人)、長森東(8人)、日野(3人)、厚見(2人)、その他市内(4人) 【年齢】 10代(0%)、20代(22%)、30代(62%)、40代(14%)、50代以上(2%) 【利用頻度】 初めて(4%)、ほぼ毎日(2%)、週2～3回(8%)、週1回(30%)、2週に1回(30%)、月1回(22%)、その他(4%) 【来館相手】 子(94%)、孫(2%)、友人(4%)、その他(0%) 【子・孫の年齢】 0歳(18%)、1歳(46%)、2歳(31%)、3歳以上(5%) 【来館方法】 徒歩(10%)、自転車(4%)、自家用車(86%)、公共交通機関(0%)、その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(59%)、広報紙・チラシ(0%)、学校(0%)、保育所・幼稚園(2%)、知人・友人(27%)、ぎふし子育て応援アプリ(2%)、ソーシャルメディア(2%)、その他(8%) 【評価】 (あいさつ) 満足(94%)、ほぼ満足(4%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい) 満足(96%)、ほぼ満足(0%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応) 満足(96%)、ほぼ満足(0%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ) 満足(76%)、ほぼ満足(16%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓) 満足(84%)、ほぼ満足(10%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感) 満足(72%)、ほぼ満足(18%)、普通(10%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気) 満足(82%)、ほぼ満足(12%)、普通(6%)、やや不満(0%)、不満(0%) <小・中・高校生用アンケート> 【学校名】 長森北小(26人)、長森西中(8人)、長森中(6人)、長森南小(3人)、その他市内(3人)、その他市外(4人) 【学年】 小学: 1年(8%)、2年(20%)、3年(8%)、4年(26%)、5年(18%)、6年(2%) 中学: 1年(12%)、2年(6%)、3年(0%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(0%)、毎日(2%)、週4・5回(4%)、週2・3回(4%)、週1回(10%)、その他(80%) 【来館相手】 ひとり(16%)、友人(42%)、兄弟姉妹(20%)、父母(20%)、祖父母(2%)、親戚(0%)、その他(0%) 【来館方法】 徒歩(14%)、自転車(32%)、自家用車(52%)、バス・電車(0%)、その他(2%) 【好きな遊び】 ボードゲーム(25%)、カラム(19%)、ぬりえ(16%)、まんが(14%)、パズル(9%)、サッカーゲーム(7%)、その他(10%)

利用者からの 要望・苦情と 対処・改善	<保護者> ・お友達といろいろ楽しく遊べるような行事をたくさんしてほしい。 ・いつも笑顔でむかえて頂き、感謝しています。 ・とても対応が良くて気持ちが良いです。 ・いつも笑顔でさわやかに対応していただき、いやされます。 ・子供が児童センターに行くことをとても楽しみにしています。朝起きると自分から「公園(ここ)に行く!」と言うこともあります。いつもありがとう ございます。 ・足形がやりたくて来ました。思い出に残るもの、うれしいです。 ・おもちゃが新しくなると良い。→新しいおもちゃも入れていきます。古き良きおもちゃにも触れていただきたいというものもありますので、ご紹介していきます。 ・身長、体重を計測するイベントを開催して欲しいです。→10月からの自由参加の幼児クラブで取り入れていきます。 ・いつも笑顔でむかえて下さりありがとうございます。 ・いつも笑顔で挨拶してくださり気持ちがいいです。 ・職員さんも楽しく接して下さり安心して利用させて頂いています。 ・おもちゃが沢山ありますし、使いやすく整理されており遊びやすいです。先生方も皆様丁寧で助けられています。 ・もっと0歳対象のイベントをふやしてほしいです。時間も30分くらいあるとうれしいです。→0歳児のイベントを月1回を2回に増やします。時間は予定では15分となっていますが、様子をみながら実質30分程度にのばして実施しています。 (クラブへの意見) ・リトミックとかも行っていてほしい。→リトミック・ベビーマッサージを実施しますので、参加していただけたらと思います。 ・家ではできないことをしてもらえるととてもありがたいし、良い経験になりました。 ・夏休みも何か幼児の企画があるとうれしいです。夏祭りなど。→夏休みも幼児クラブを行います。ミニ祭りも企画します。 ・泣いても明るくむかえてくださり、ありがとうございました。 ・とても楽しい時間を過ごすことができました。またよろしく願います。 ・0歳が参加できるサロンがふえるといいです。→0歳児のイベントを月1回を2回に増やします。 ・今日の音楽付きかみしばいがとてもたのしかったです。 ・いつも楽しいあそびを考えてくださりありがとうございます。 ・クラブもとても楽しかったです。下の孫を連れて又、利用させて頂きます。 <児童> ・おもちゃがこわれていやだった →部品が外れていただけだったので、職員がすぐに直して遊べました。
------------------------------------	--

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	A	A
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	A	A	A
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	S	S
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	□自由参加幼児クラブの充実(効果性③⑥) ・0歳児の子を持つ親に持つ母親交流サロン(のびのびサロン)8回開催 アンケートやお母さんたちの要望を取り入れ、夏休みにも開催しました。また、8月より毎月2回実施しています。参加者からは好評をいただき、リピート率も高いです。 ・未就園児幼児クラブ(もりもり広場)14回開催 アンケートやお母さんたちの要望を取り入れ、夏休みにも開催しました。また、幼児ミニ祭りをやって欲しいという意見にも対応して、小学生未満の幼児参加OKのミニ祭りを2回実施しました。また、参加者からは開催回数を多くしてほしいという要望を受けて8月より毎月3回実施しています。 □申し込み制の幼児対象講座の開設(効果性③) ・リトミックは5月、9月に、ベビーマッサージ講座は9月に開催しました。どの回も満席状態でした。 □新規事業(効果性③⑥) ・夏休みに サイエンスショー、ビンゴ大会(ミニ祭り)を開催しました。大きなイベントは2年ぶりでしたが、コロナ対策をとりながら、開催でき、子どもたちも楽しいひと時を過ごせたようでした。 ・城郭検定2級を持っている職員の知識を活かして、かんたんお城講座を開催しました。プロジェクターでお城の写真を投影しながら国宝のお城の紹介をしたところ、一緒にみていた親さんが国宝犬山城が近いから見に行こうかと言っていました。子どもたちに歴史への興味関心を持ってもらえるきっかけになったのではないかと思います。 □中学生ボランティア育成(効果性③、貢献性⑭) ・中学生に行事ボランティアをやってもらう機会を提供しました。長森中学校2年生の女の子が4月からボランティアをやり始めたことから、長森中学校の校内ビデオ放送にて行事ボランティア募集を呼びかけました。現在は3人の中学生ボランティアがいます。行事のお手伝いから始まり、今では工作行事の作り方説明をしてもらうまでになってきました。コロナ禍のため、中学生たちが地域に貢献できる機会が少ない中、貴重な体験を提供することができ、中学生・学校から大変喜ばれています。 □移動児童館(効果性⑤) ・移動児童館 7回 すべて幼児親子対象事業 7月より長森南親子ふれあい教室で遊びの提供を月1回担当しています。好評でリピート率が高いと主催の主任児童委員側にも高評価です。そこで児童センターを知ってもらえたことにより、利用者増にも繋がっています。 □実習生受入れ(貢献性⑭) ・岐阜聖徳学園大学の実習生1名の受入れを行い、児童館を知ってもらおうと同時に、現状の幼児・小学生・保護者の方に実際に関わる体験をしてもらうことができました。12月にも東海学院大学の学生4人の実習生を受け入れ予定です。 □施設管理(効率性⑨) ・未使用の部屋の電気、エアコン等スイッチを切り、適切な温度設定、フィルター清掃などを行い節電に努めました。 ・園庭の草刈り(就労支援事業に1回、職員2回)、花壇の手入れを行うなど環境整備にも努めました。 □日常(効果性⑥) ・コロナ対策として、レイアウト変更や誘導により、遊ぶ空間を分散させることに成功。時間規制、入場規制をすることなく遊んでいただけました。 ・異年齢の子どもたちが楽しく過ごせる環境作りに努め、中学2年生と小学1年生が遊ぶ機会などを設けることが出来ました。 ・コロナ対策とともに、熱中症対策にも気をかけ、冷房の温度管理や、水分補給を促したりしました。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	□今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、利用者が安全安心に過ごすことができるよう配慮していただきたい。 ・児童センター館内の消毒、換気とともに、おもちゃ、本の消毒もおこなっています。密にならないように、遊んでもらう場所の間隔に気をつけています。 □実習生はのちに親や児童館スタッフになる貴重な人材ですので、丁寧な指導をお願いしたい。 ・夏休みに一人実習に来ました。0才から小学生まで関わりあえる機会はもちろん、親さんと関わる機会を提供することができ充実した実習となりました。 □地域の貴重な人材を発掘し、児童館のイベント行事を充実させていただきたい。 ・中学生ボランティアの育成に取り組みました。月2回程行事ボランティアをしてくれています。 ・地域の主任児童委員と、今後人材を発掘していきたいと思います。
今後の取組み	□広報活動の充実 ・コロナ感染拡大防止により、保護者の方は行事予定等をホームページからの情報入手することが多くなりました。そこで、児童センターの活動内容はホームページにて積極的な発信に努めます。インスタグラム、LINEの活用を目指します。 □利用者ニーズに沿った事業実施 ・家族や友達と、遊びやすい、過ごしやすい環境を要望と現状の把握から追求していきます。 □子育て支援事業 ・主任児童委員、青少年育成市民会議、小学校、保育所等各種関係機関との連携をして更にもっと子どもたちの成長に関わっていきます。 ・職員の知識、日々職員間で研修していることを活かして児童館運営を行っていきます。 ・サイエンスショー、リトミック、馬頭琴の音楽会など専門家にも来てもらい、それぞれに関心を持って視野を広げてもらえるようにしていきます。

●所管課の意見

○中学生ボランティアに行事の手伝いをしてもらったり、近隣の中学校の校内放送でボランティアの参加を呼び掛けたりするなど、積極的にボランティア育成に努めている。 ○利用者の要望に応じて夏休み期間に幼児クラブを開催したり、幼児クラブの実施回数を増加させたりするなど、利用者の満足度が高まるような業務改善を行っている。 ○城郭検定の資格を持つ職員によるお城講座の実施や人気の高い職員手作りの木のパズルの新規作成など、職員の資質を活かした事業に努めている。 ○法人内の研修に積極的に参加し、ビデオで全職員が研修内容を視聴でき、内容を共有できるようにするなど、職員全体の資質向上に努めている。

●指定管理者評価委員会の意見

管理運営については適正になされている。

アウトリーチ活動を活発にされている。

スタッフの資質を活かした取り組みがなされている点を評価する。